



『Safety Alarm』による災害時の 事業継続計画(BCP)のご提案

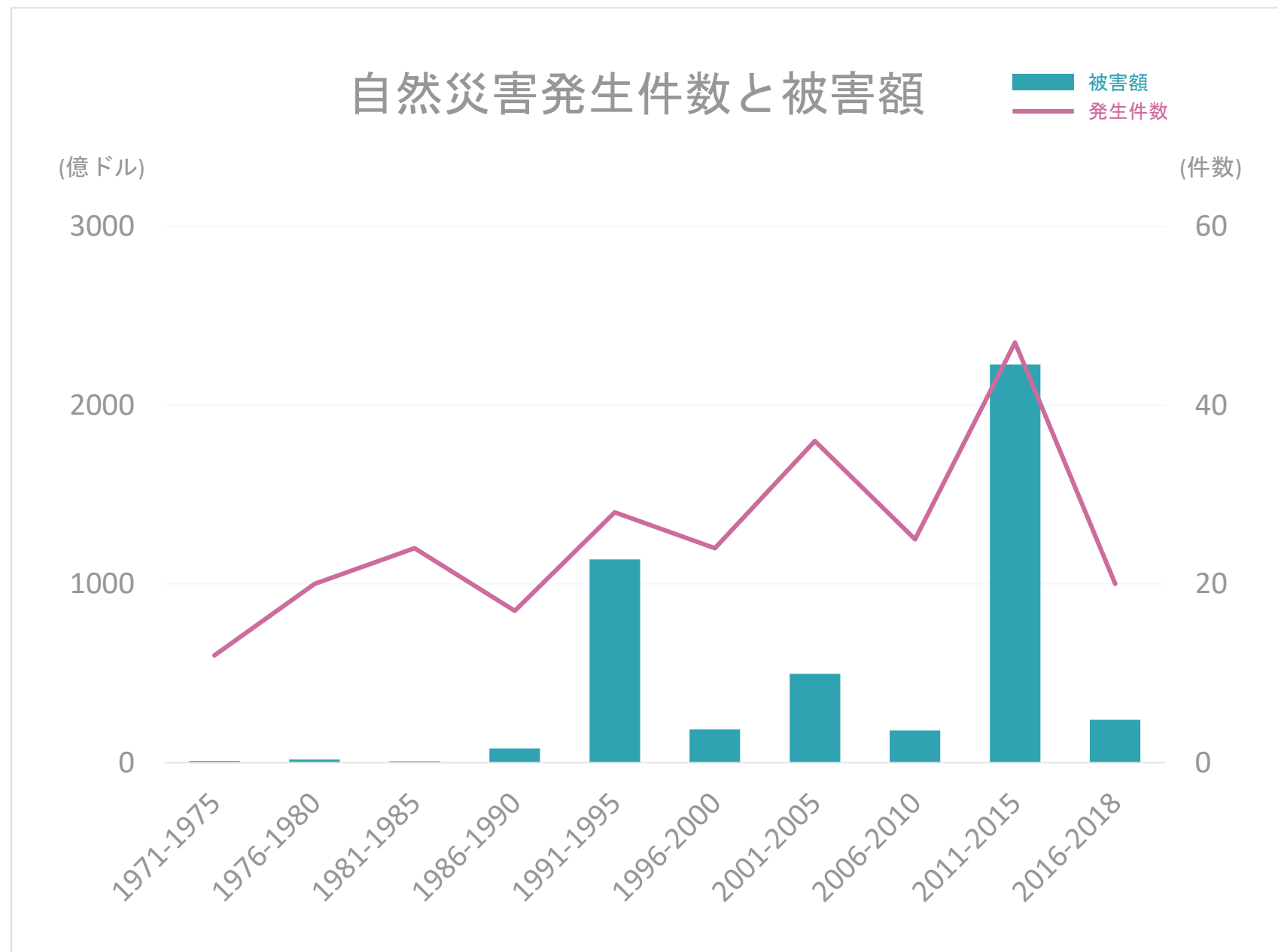
ふくろうシステム株式会社

<https://safetyalarm.life/>

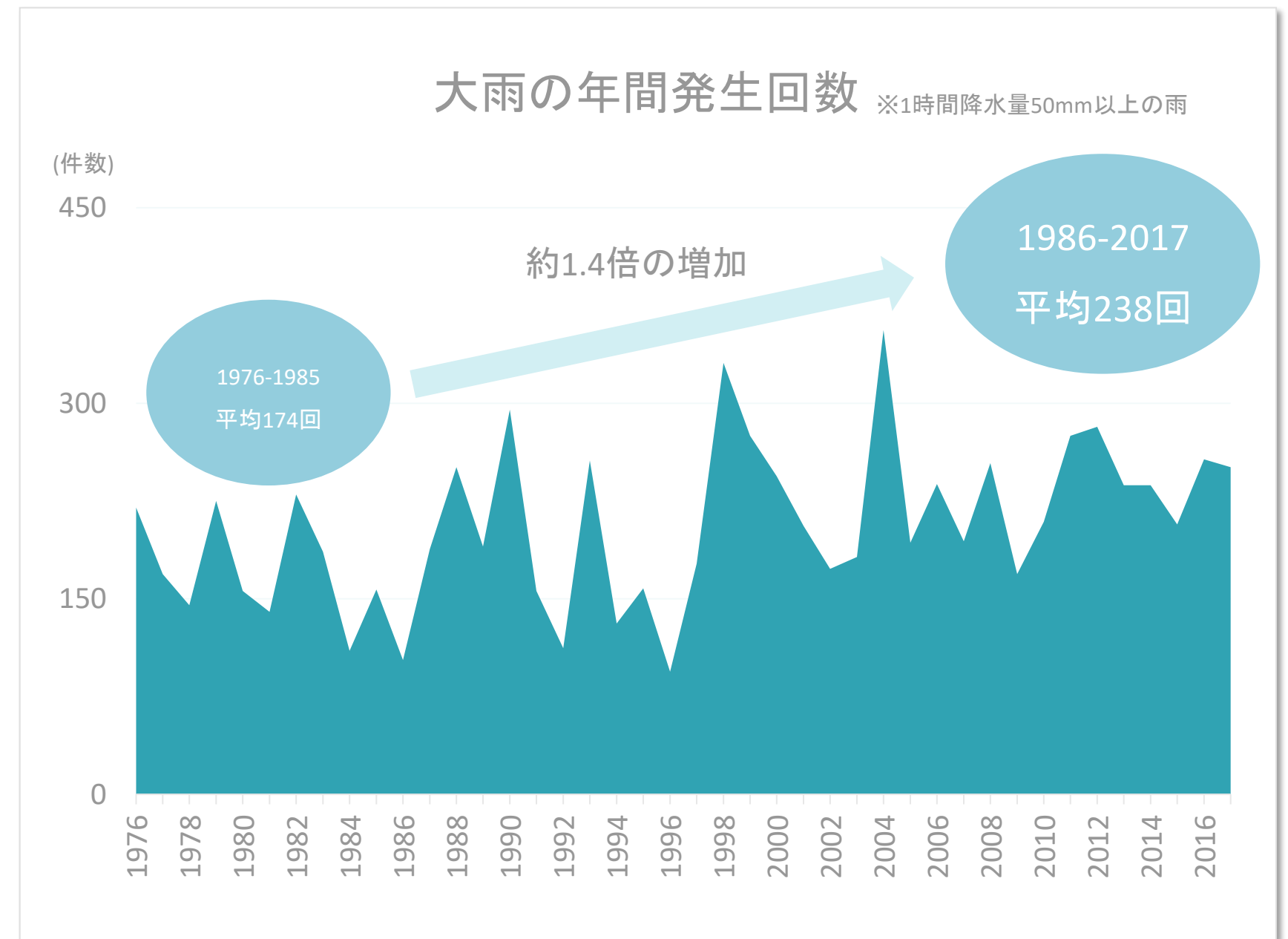
目次

1. 自然災害の増加と安否確認の重要性- P3.4
2. 『Safety Alarm』のご説明 – P5.6.7.8.9
3. 『Safety Alarm』のご提案- P10.11.12
4. ご注意事項-P13

大規模化・増加する自然災害



出典：ルーバン・カトリック大学疫学研究所災害データベース



出典：国土交通省 大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策検討小委員会資料

- 近年、地震・大雨の増加・大規模化が顕著となっております。それに伴い、災害による被害額も大きくなっており、個人のみならず法人へも多大な影響を及ぼしており、事業継続計画(BCP)への注目度が高くなっています。

事業継続計画(BCP)における安否確認の重要性

■ 安否確認システムとは

自然災害などの発生時に、従業員やその家族の安全をWEBなどのシステムで自動的に確認し、適切な処置を取ることができる仕組みです。

災害時は電話などの通信が制限されていることが多いため、すぐに連絡が取れるとは限りません。

こうしたシステムを利用し、従業員の安全状況を把握することで、事業への影響を最小限に抑えることが可能になります。

安否確認は企業での防災対策施策のうち、導入率が5位の施策となっており、重要性が高まっています。

事業規模別安否確認システムの導入率

事業規模	導入済み	導入予定	検討中	未定
1-50人	37.8%	2.2%	24.4%	35.6%
51-100人	60.0%	4.0%	12.0%	24.0%
101-300人	64.1%	2.6%	25.6%	7.7%
301人以上	84.7%	3.1%	3.1%	9.2%

出典：東京都中小企業振興公社 防災対策に関する意識調査

✓ 万が一の災害時でも、適切な処置を行うことで事業への影響を抑えることができます。
『Safety Alarm』はそれを確実にサポートします。

『Safety Alarm』のご説明



■ 無料機能

利用者(見守られる側)は今までの目覚ましを、アプリに変えるだけで安否確認をすることが出来ます。

監視者(見守る側)はWEBサイトにアクセスするだけで、安否確認をすることができます。

アプリは日常のツール(目覚まし時計)として使用でき、利用者(見守られる側)にとって煩わしさが無いのが特徴です。

無料機能ではアプリが使用されなければ緊急通知が記録されません。

また、安否確認のためにWEBサイトに毎日アクセスする必要があります。

安否確認の方法：無料機能



■ アラーム停止時

アプリから操作履歴に記録されます。
監視者はWEBサイトを確認する必要があります。



■ アラーム未停止時

アプリから通知履歴に記録されます。
監視者はWEBサイトを確認する必要があります。



無料機能では監視者に緊急通知がされませんので、WEBサイトで安否確認の必要があります。

そんな煩わしさを無くしたのが、安否確認監視サービス（有料）になります。

『Safety Alarm』のご説明



■ 有料機能

『安否確認監視サービス』を利用すると、連絡が取れなくなった従業員の安否確認をすることが可能になります。

有料機能を利用すると、緊急時にだけ通知が来るようになるので、WEBサイトを監視する必要がなくなります。

災害時に連絡が取れない事態はもちろん、通信圏外、バッテリー切れ、スマホの故障、電話番号の変更など、相手方と連絡が取れなくなった状況を検知して緊急通知が行われます。

何もない場合は緊急通知は行われないので、通知者（見守られる側）も、監視者（見守る側）もストレスなく利用出来るのが特徴です。

安否確認の方法：有料機能



■ アラーム停止時

アプリから操作履歴に記録されます。
監視者は『通知が無い』ことで、問題無い事を確認できます。



■ アラーム未停止時

アプリから通知履歴に記録されます。
監視者にSMSで緊急通知が送信され、この緊急通知で安否確認の対応をします。



■ アラーム未通知時

アプリから何も通知が無い場合、サーバーから
監視者にSMSで緊急通知が送信され、この緊急通知で安否確認の対応をします。



✓ 緊急通知が来た時だけ対応すれば良いので、WEBサイトを監視する必要がなく、安否確認の為の煩わしい手間がありません。

事業継続計画の費用比較

	Safety Alarm	A社	B社	C社
初期費用	0 円	105,000 円	200,000 円	80,000 円
ID利用料金	360 円/月	15,000 円/月	80 円/月	10,000 円/月
最低利用ID数	1ID~	100ID~	1ID~	100ID~
従業員10名の場合のTOTAL年間費用	36,000 円/年	285,000 円/年	209,600 円/年	200,000 円/年

✓ Safety Alarmは1IDから運用することが可能で、初期費用も必要ありません。
一般的な安否確認システムと比較し、圧倒的に低コストで導入することができます。

ご提案

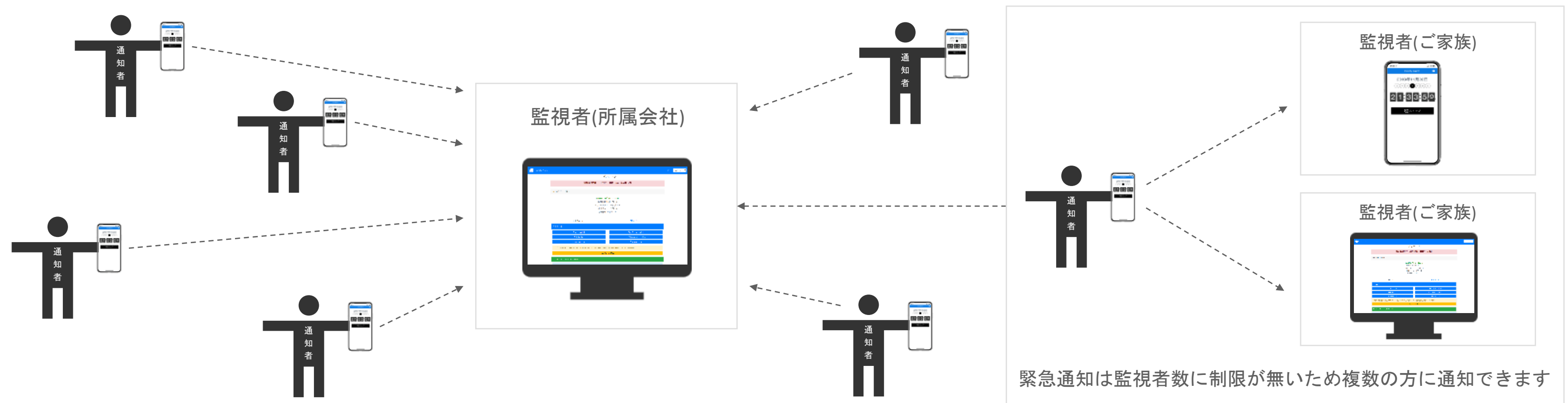
事業継続計画における安否確認機能として『Safety Alarm』をご利用頂けないでしょうか。

従業員の安全を守り、安定した事業経営のためにぜひご活用下さい。



監視者の導入コストは1ライセンスのみ

- 監視者は会員登録をしておくだけで、緊急通知がスマホにSMSで送信されます。
- 通知者は安否確認監視サービス(有料)へ加入する必要があります。



監視者は1台分の利用料金で全通知者からの通知を受け取ることが出来ます。

監視者数に制限が無いので、単身赴任の方はご家族にも通知が可能です。

会社だけでなく上長や同僚を監視者にしておくことで、安否確認のネットワークを作ることも可能です。

安否確認は事業継続計画の最優先事項

- 災害が発生した時、最初に行うべきことは社員の安否確認です。
事前に定めた事業継続計画も、遂行する人員を把握できなければ業務を遂行することが出来ません。



地震発生



安否確認



適切な対応

Safety Alarmの有料サービスを利用すれば、確実に従業員の方の安否確認を行うことができ、適切な対応を進めることができます。

安否確認が出来ない従業員だけがSMSで緊急通知がある為、安否確認の為に特別な作業が不要になります。

ご注意事項

■ 従業員の方に『Safety Alarm』にご加入いただく際のご注意です。

1 会員登録をして頂くこと。（<https://safetyalarm.life/>）

2 アプリをダウンロードして頂くこと。

3 アプリの初期設定を行って頂くこと。

4 アプリの基本設定を行って頂くこと。（アラーム・スケジュール・お忘れ通知）

5 アプリで監視者（所属会社・ご家族）の登録を行って頂くこと。

※操作通知を有効に監視者属性を重要に設定して頂き、その後で従業員の方の承認を行ってください。

全従業員の方の費用をまとめて、会社が代理で入金することも可能です。

お問い合わせ

- web: <https://safetyalarm.life/>
- e-mail: support@safetyalarm.life
- TEL: 03-5944-9071